

## 議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第106回定例会
日時	2020年11月29日 10:00~12:00
場所	山梨大学医学部管理棟2階中会議室およびZoom
参加者 イニシャル	H.R W.N M.M M.H A.H H.R K.M H.K N.M A.A (計10) オブザーバー：佐藤弥教授

議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、近況報告</li> <li>2、Zoom ゲノム医療ミニ勉強会感想</li> <li>3、ピアサポートとサロン展開について</li> <li>4、2021年1月30・31日開催にFFJCPについて</li> <li>5、時間があれば事例検討</li> <li>6、各自一言と佐藤教授からのコメント</li> </ol>
-----	--

## 議事内容

1. について  
いつまで続くかわからないコロナ禍で、定例会に参加できる人が限られてきてさみしい感じ。今後の定例会の在り方も考えていきたい。
2. について  
4名からの感想があった。ミニ勉強会はとても良い取り組みだったとの感想があった。
3. について  
サロンの展開については、行うとしたら、リアルで行う場合と、zoomで行う場合について、別々のルール作りが必要と言う意見が出た。いずれにしてもファシリテーターの存在は欠かせない。言いたい放題になってしまう危険性をはらんでいるから。  
一方で、サロンとしての場に気軽にきた人に、ピアサポートの場を紹介するという流れも検討に値する。いずれにしても、ピアサポートとサロンは別物なので、ルール作りは必要。
4. について  
2021年1月30日31日 FFJCP 開催  
テーマ：ゲノム医療とがん教育  
活動発表：活動に対するコロナの影響  
「コロナ」で実行できなくなったこと  
「コロナ」でも実行したこと  
以上のテーマについて、2名で参加する事が確認された。  
活動発表については、2人でまとめることとなった。
5. について  
4例の事例検討あり。治療選択、フォローアップに関する事、宗教的な勧誘に対することなど、多くの事

例を共有した。

事例検討島は別に、のぞみの会メンバーからフォローアップに対する想いをうかがった。

#### 6, について

佐藤教授からは、「この場がサロンになっていると思う。こうやって事例検討・事例共有を続けることが大切だと思う。この場は良いね」

定期的に接触型の集まりができない中で、制約はあるもののハイブリッドでの定例会ができる環境は特別なことかも知れない。しかし、このような恵まれた環境でも参加できないメンバーがいるという現実も感染症が蔓延していることに起因しているのかも知れないと想わされた。

定例会 次回予定	第 107 回定例会 2020 年 12 月 24 日（日） 10 : 00 ～山梨大学医学部管理棟 2 階中会議室&Zoom テーマは、FFJCP での発表内容報告と電話で実施しているピアサポートの事例検討等
-------------	---

司会：広瀬副代表 文責：わかお